

ワークショップ 11.15

## Osaka Creative Forum

～新しいパブリックの形はここにある：プラットフォーム形成支援事業の試みと可能性

[トップ](#) >> [アーカイブ](#) >> [Osaka Creative Forum ～新しいパブリックの形はここにある：プラットフォーム形成支援事業の試みと可能性](#)

このページの情報は、終了した事業に関するものです。



\*定員に達したため、お申込受付を終了しました\*

【社会の問題や行政が抱える課題をクリエイティブに解決し、都市の魅力へとつなげる。大阪の未来を創造する会議】

江之子島文化芸術創造センターが担う「プラットフォーム形成支援事業(PF事業)」は、公共空間の利活用、地域の活性化、まちづくりなど、行政の単独の部局だけでは解決困難な複合的な行政課題に対して、アーティストやデザイナー、府民、専門家、企業、大学など多様な立場の組織や人が対等に議論できるプラットフォームを形成し、アートやデザインをツールとして、これらの課題の解決を目指していこうというものです。

PF事業は、多様なクリエイターに行政課題へ参画する活動機会を提供すると共に、都市整備のみならず、医療や福祉、防災等の分野で新たな行政手法を獲得する政策イノベーションをもたらします。同様の試みは他の地域でも実践されていますが、持続可能な手法として府政に位置付けようとする点で、本PF事業はユニークといえます。

今回、ブライアント・パークなどニューヨークの2つのBID(ビジネス改善地区)に対し、20年にわたって緊密に関わってこられたノーマン・ミンツ氏をお招きし、その現状や制度の意義・課題について語っていただくとともに、コミュニティーが支える公共空間の仕組みを創造・維持管理するニューヨークのNPO、プロジェクト・フォー・パブリックスペースにおけるミンツ氏の活動についても紹介いただきます。

また、全国各地で先進的活動を実践されている西村氏、山崎氏、忽那氏も交え、PF事業の可能性を議論します。

日時：2013年11月15日(金) 18:30～21:00

場所：大阪市中央公会堂 3F小集会室

定員：150名

参加費：無料(要事前申し込み/先着順)

### 開催内容

■ 主催者あいさつ 18:30～18:35

■ 基調講演 18:35～19:20

ノーマン・ミンツ

(プロジェクト・フォー・パブリックスペース(PPS) 取締役 [メインストリート・ダウタウン部門])

「ニューヨーク、ブライアント・パークにみる都市再生の成功事例」

■ 都市・地域再生の先進事例紹介 19:20～20:10

・西村浩(建築家/ワークヴィジョンズ代表)

「一ひとつのレンガがまちをつくるー 岩見沢複合駅舎」

「一空き地が増えるとまちが賑わう?!ー佐賀『わいわい!!コンテナ』プロジェクト」

・山崎亮(コミュニティー・デザイナー/ studio-L代表)

- 「多様な主体がつながる計画づくりと実践―墨田区食育推進計画策定」
- 「マンガを活用した公共施設のマネジメント―立川市子ども来客センター指定管理業務」
- ・ 忽那裕樹（ランドスケープ・デザイナー/株式会社E-DESIGN代表）
- 「行政課題を解決するイノベーションプラットフォーム形成支援事業」
- 「都市の水辺の魅力づくり―水都大阪における試み」

■パネルディスカッション 20:10～21:00

「クリエイティブに都市の課題を解決する方法」

[OsakaCreativeForumチラシ \(PDF\)](#)

## パネリスト

### ノーマン・ミンツ 氏 (Mr. Norman Mintz)

プロジェクト・フォー・パブリックスペース(PPS) 取締役 (メインストリート・ダウンタウン部門)

市街地再生のあらゆる課題に対して技術的サポートを実践してきたミンツ氏は、ニューヨーク州コーニング市のマーケットストリート修復プログラムにおいて歴史保全と市街地再生を果たした事例において高く評価され、アメリカ初の“メインストリートマネージャー”として認められるなど、市街地再生の先駆者として、様々な規模の地域や組織の再生に取り組んできた。また20年に渡って34th Street PartnershipとBryant Park Corporationというニューヨークの2つのBID組織と共に活動してきた。コロンビア大学、コーネル大学、レンセラー工科大学で教鞭を執り、現在はプラットフォームにて、近隣商業地域再生のコースを指導。1982-1989年にはPPSのメンバーとして、数多くのコミュニティの再生戦略に関わり、近年はPPSの様々なプロジェクトとコラボレーションするなど、多方面にて活躍中。

### 西村浩(にしむらひろし)

建築家/ワークヴィジョンズ代表

1967年佐賀県生まれ/東京大学工学部土木工学科卒業、東京大学文芸学院工学系研究科修士課程修了後、設計事務所勤務を経て、1999年ワークヴィジョンズ設立。建築・土木・まちづくり等、常に「まち」を視野にいれ、分野を超えてモノづくりに取り組む。主な計画・作品に、大分都心南北軸構想、佐賀市街なか再生計画、函館市中心市街地トータルデザイン、岩見沢複合駅舎、鳥羽海辺のプロムナード、長崎水辺の森公園橋梁群など。主な受賞歴に、日本建築学会賞、土木学会デザイン賞、グッドデザイン賞大賞、BCS賞、プルネル賞、アルカシア建築賞他多数。

### 山崎亮 (やまざきりょう)

コミュニティー・デザイナー/ studio-L代表

京都造形芸術大学教授。慶応義塾大学特別招聘教授。地域の課題を地域に住む人たちが解決するためのコミュニティデザインに携わる。まちづくりのワークショップ、住民参加型の総合計画づくり、建築やランドスケープのデザイン、市民参加型のパークマネジメントなどに関するプロジェクトが多い。「海士町総合振興計画」「マルヤガーデنز」「studio-L 伊賀事務所」でグッドデザイン賞、「親子健康手帳」でキッズデザイン賞、『コミュニティデザイン (学芸出版社)』にて不動産協会賞などを受賞。

### 忽那裕樹 (くつなひろき)

ランドスケープ・デザイナー/株式会社E-DESIGN代表

1966年大阪府生まれ。大阪府立大学農学部緑地環境工学科卒業。景観・環境デザインをはじめ、まちづくりの活動や仕組みづくりまで、幅広いプロジェクトに携わる。庭園をはじめ公園や広場、大学キャンパス、商業・集合住宅・病院などのランドスケープのデザインとプログラムを国内外で展開。また、パークマネジメント、タウンマネジメントを通して、地域の改善や魅力向上に様々な立場で関わり、現在、官民協働の場として設立した水都大阪パートナーズ及び江之子島文化芸術創造センターのプロデューサーを務めている。GOODDESIGN賞(千里リハビリテーション病院、ヌーヴェル赤羽台、プリリア六甲レジデンス)、造園学会奨励賞(近畿大学本部キャンパス「洗心の庭」)、他多数。NPOパブリックスタイル研究所理事長。

## 申込方法

タイトルを「Osaka Creative Forum 申し込み」として、下記の必要事項を記入のうえ、受付用アドレス (ishizuka@edesign-inc.com ) までお送りください。

- ・ 代表者名
- ・ 参加人数
- ・ メールアドレス
- ・ TEL

## 会場・アクセス

大阪市中央公会堂（大阪市北区中之島1丁目1番27号）  
アクセス：地下鉄御堂筋線/京阪電鉄「淀屋橋」駅下車1番出口から徒歩約5分  
地下鉄堺筋線/京阪電鉄「北浜」駅下車22号出口から徒歩約6分  
京阪電鉄中之島線「なにわ橋」駅下車1番出口から徒歩約1分

## 主催

大阪府、大阪府立江之子島文化芸術創造センター（enoco）  
[事務局・問い合わせ・申し込み先]  
江之子島文化芸術創造センタープラットフォーム部門  
株式会社E-DESIGN内  
TEL:06-4964-5151 FAX:06-4964-5152  
Mail: ishizuka@edesign-inc.com（担当: 石塚）

サイトポリシー	> enocoについて	> クリエイティブルーム	> enocoのプロジェクト	Like 943	
指定管理者	> フロアガイド	> サポーター募集	> enocoの学校	ツイート	
バナー広告募集	> enocoのつかい方	> メールニュース登録	> プラットフォーム形成支援事業		
プレスリリース	> 空き状況	> Q&A	> 大阪府20世紀コレクション		
	> アクセス	> お問い合わせ	> ライブラリー		
		> プラットフォーム形成支援事業	> サポーターものづくりルーム		
			> enocoのブログ		